

メッシュフェンスA型 傾斜タイプ 取付説明書

- この度は、新日軽商品をご採用いただき誠にありがとうございます。
商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この取付説明書をよくお読みの上、作業を行って下さい。
- 本取付説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
施工にあたっては必ずお守りください。
- 施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- この取付説明書は施工後必ず施主様へお渡しください。

ご使用上の注意とお願い

- フェンスは隣地境界を目的に設置するものです。防護柵や手すりとしては使用しないでください。
- 揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。

梱包内容一覧

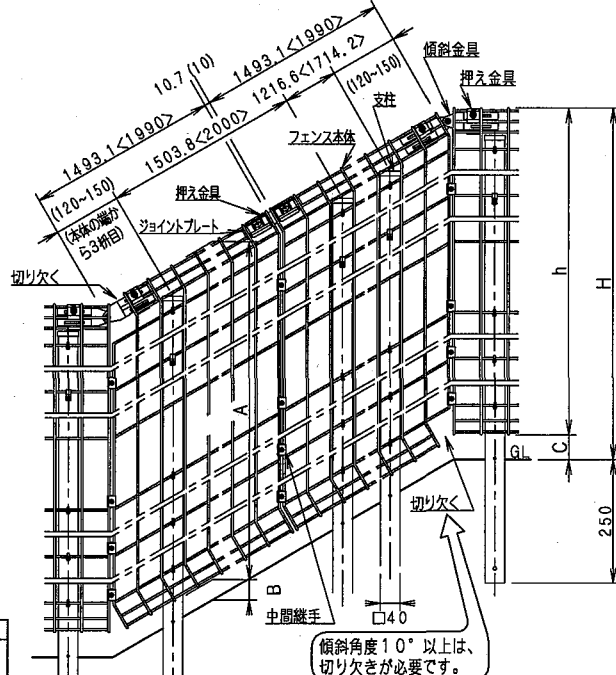
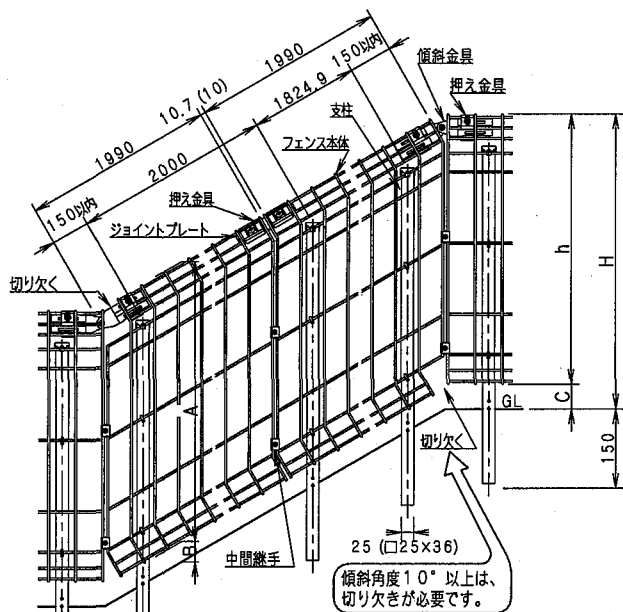
- 開梱時に次の品物がそろっているか確認してください。万一、欠品や破損などがありましたら、お買い上げの販売店か
もよりの営業所までお申し付けください。

※()内は、数量を示します。

品名称	梱包内容	品名称	梱包内容		
傾斜タイプ フェンス本体	フェンス本体(2)	自在柱	自在柱(1)		
傾斜連結金具	押え金具(2)		フックボルト	H06~H12(2) H15、H18(4)	
	ジョイントプレート(1)		M5フランジナット	H06~H12(2) H15、H18(4)	
	トラス小ネジ M6×10(2)				中間継手
	取付説明書(1)		中間継手(A)	H06~H12(1)	
傾斜自在連結金具	傾斜金具(2)		中間継手(B)		H06~H12(1)
	押え金具(2)		トラスねじM4×14		
	Wセムスボルト M6×47(2)		端面保護キャップ		
	Wセムスボルト M6×16(1)				
	ナットM6, ワッシャーM6(各3)				
取付説明書(1)					

【H600~H1200納まり図】本図は、H600 傾斜地30°を示す。

【H1500, H1800納まり図】本図は、傾斜地30°を示す。



サイズ	H	h	A	B	C
H600	600	550	$437.9+112.1/\cos\theta$	$106.5-56.5/\cos\theta$	50
H800	800	750	$637.9+112.1/\cos\theta$	$106.5-56.5/\cos\theta$	
H1000	1000	950	$837.9+112.1/\cos\theta$	$106.5-56.5/\cos\theta$	
H1200	1200	1150	$1037.9+112.1/\cos\theta$	$106.5-56.5/\cos\theta$	
H1500	1500	1450	$1337.9+112.1/\cos\theta$	$106.5-56.5/\cos\theta$	
H1800	1800	1740	$1627.9+112.1/\cos\theta$	$116.5-56.5/\cos\theta$	

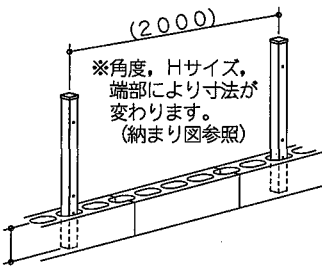
【注意】 H1500, H1800の場合、傾斜本体には支柱が本体の端から3柵目になるように施工します。(図を参照)
※ >内は、傾斜角1°~9°の寸法を示す。

施工手順

1. 基礎工事

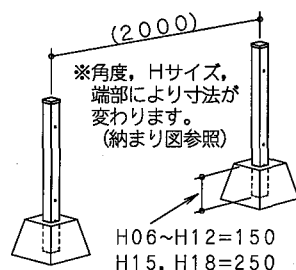
空洞ブロックの連続または独立基礎を作ってください。

H06~H12=150
H15, H18=250



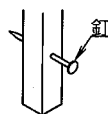
連続基礎の場合

- 柱の水抜き穴は、モルタル等でふさがらないでください。
- 柱下部の発泡スチロールは、外さないでください。(凍結防止用です)



独立基礎の場合

柱下部の穴に釘等を差し込んで、埋込みレベルを合わせる。



2. 柱の仮止め

ブロックの穴を利用して、2000mm間隔で柱を差し込み、柱のGLラインまで埋込む。(上図参照)

3. フェンス本体の取付

フック金具

受け部
フックボルト
道路側図

中間継手

仮止めする

トラス小ねじ (M4×10)
固定金具
道路側図

※ 中間継手は、フェンス本体中央部（フックボルト取付位置）と下部に取付けてください。

コーナー部

コーナー部は、コーナー継手を使えませんので、縁切りをしてください。またコーナー付近には、必ず自在柱を施工してください。

中間継手 (A) (B)
M4×14 トラス小ねじは
廃棄してください。

中間継手 (A)
中間継手 (B)

【フェンスの取付】

1. フェンスを柱キャップの受け部に引っ掛ける。
2. フックボルトとキャップナットでフェンスを固定する。

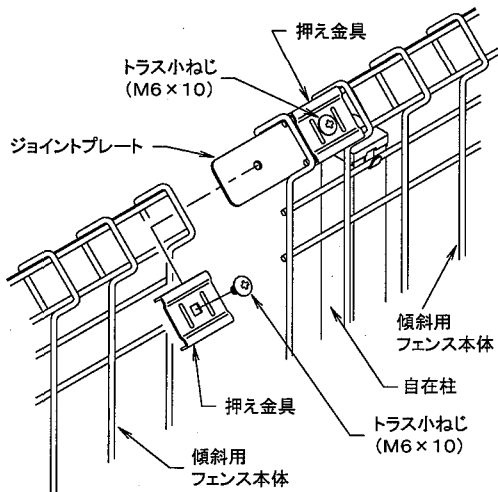
【フェンスの接続】

フェンス中間部の接続は、中間継手でフェンスをはさみトラス小ねじ (M4×10) で固定する。
また傾斜用本体同士の胴縁部の接続は、傾斜連結金具で固定し、平地用と傾斜用の胴縁部の接続は、傾斜自在連結金具で固定する。

4. 傾斜連結金具の取付

※傾斜用フェンス本体同士（角度が変わらない場合）の胴縁部の接続は、傾斜連結金具を使用します。

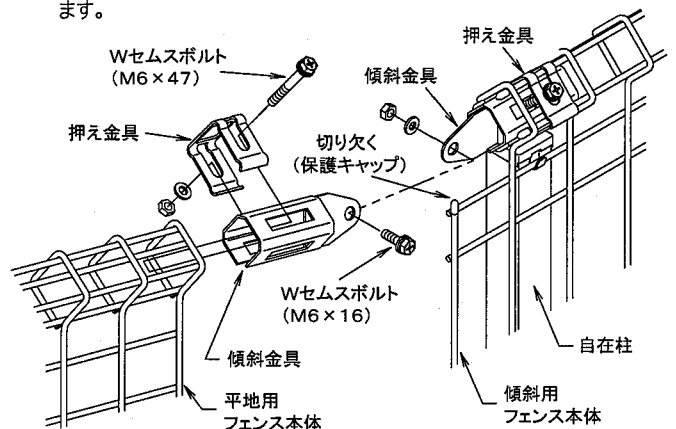
- 傾斜連結金具のジョイントプレートを、フェンス本体の胴縁に差し込んでから押え金具をはめ込み、トラス小ねジで取付ます。(M6×10L)



5. 傾斜自在連結金具の取付

※傾斜用フェンス本体同士（角度が変わる場合）、平地用と傾斜用のフェンス本体同士の胴縁部の接続は、傾斜自在連結金具を使用します。またこの場合は、傾斜用のフェンス本体の胴縁部の切り欠きが必要です。切り欠いた部分には、保護キャップを付けてください。

- 傾斜自在連結金具の傾斜金具を、フェンス本体の胴縁に差し込んでから押え金具をはめ込み、Wセムスポルト (M6×47) で取付ます。そして更に傾斜金具同士をWセムスポルト (M6×16L) で取付ます。



5. 柱の固定

フェンスの高さ、勾配、垂直を調整して、モルタルで固定してください。

6. フェンスの寸法調整(切断)

フェンス本体を切り詰めたり、切り欠く場合は、保護キャップを取り付けてください。(保護キャップの装着には、長さ10mm程度の突き出し部が必要です。)

